

別記第1号様式（第2条関係）

入札公告例

〇〇〇〇工事の入札について、条件付き一般競争入札を行うので次のとおり公告する。

〇〇 年 月 日

公立大学法人和歌山県立医科大学理事長〇〇 〇〇

1 入札に付する工事の概要

- (1) 工事年度・工事番号 〇〇第〇号
- (2) 工事名 〇〇〇〇工事
- (3) 工事場所 〇〇市 〇〇地内
- (4) 工事概要（例：〇〇棟 鉄筋コンクリート3F 建改修面積〇〇平方メートル）
- (5) 工期 〇〇日間（〇〇 年 月 日まで）
- (6) 予定価格 〇〇〇〇 円（消費税及び地方消費税の額を含む。）
 予定価格（税抜き） 〇〇〇〇 円（消費税及び地方消費税の額を除く。）
- (7) 調査基準価格設定有り・事後公表

(7) 最低制限価格設定有り・事後公表

(8) 施工形態 単体企業（経常建設工事共同企業体を含む。以下同じ。）

(9) 本工事は、低入札価格調査制度の対象工事である。

(10) 支払条件 前払金 有
 中間前払金 有
 部分払 有

(11) 契約の保証不要

(12) 各会計年度における請負代金の支払限度額

ア 〇〇 年度 請負代金の約〇〇%の金額

イ 〇〇 年度 請負代金の約〇〇%の金額

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げるすべての要件を満たしていること。

- (1) 公立大学法人和歌山県立医科大学契約事務取扱規程（平成18年4月1日制定。以下「契約事務取扱規程」という。）第3条及び第4条の規定に該当しない者であること。
- (2) 建設業法（昭和24年法律第100号）第28条に基づく営業停止の処分を受けていない者であること。
- (3) 和歌山県の発注する建設工事の競争参加資格を有する者であること。
- (4) 和歌山県内に主たる営業所（「主たる営業所」とは、建設業を営む営業所を統轄し、指揮監督する権限を有する1か所の営業所をいう。以下同じ。）を有する者であること。
- (5) 建設業法に基づく〇〇工事業の特定建設業の許可を受け、継続して〇年を経過している者であること。
- (6) 和歌山県建設工事等契約に係る入札参加資格停止等措置要綱（平成16年6月15日制

- 定)に基づく入札参加資格停止を受けている期間中でないこと。
- (7) 和歌山県建設工事等暴力団排除対策措置要綱(昭和62年12月21日制定)に基づく入札参加除外を受けていない者であること。
 - (8) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき、再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、更生手続又は再生手続開始の決定後、競争参加資格の再認定を受けている者を除く。
 - (9) 談合等による損害賠償請求を和歌山県又は公立大学法人和歌山県立医科大学から受けていない者であること。
 - (10) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者でないこと。
 - (11) 健康保険法(大正11年法律第70号)第48条、厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条及び雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務を履行していない者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。
 - (12) ○○年4月1日から入札書を提出した日までに元請として工事目的物が完成し、引渡が完了した○○による○○工事の施工実績を有すること。
 - (13) ○○年4月1日から入札書を提出した日までに元請として工事目的物が完成し、引渡が完了した○○による○○工事の主任技術者、監理技術者又は現場代理人としての施工経験をもつ専任の監理技術者を配置できる者であること。
 - (14) 和歌山県内に主たる営業所を有する者にあつては、和歌山県建設工事入札参加資格認定者格付け基準及び発注基準(平成19年11月13日施行)に規定する入札参加資格認定通知書において、○○工事業の入札参加可能ランクが○ランクであり(入札参加可能ランク欄に○のみが記載されている場合だけでなく、複数のランクが記載されている場合でも、その中に○が含まれていれば該当する。)、かつ○○工事業の総合点数が○○○点以上であること。また、和歌山県内に建設業法第3条第1項に規定する営業所を有する者にあつては、和歌山県建設工事等入札参加資格審査要綱(平成14年5月22日制定)第3条第2項に規定する○○工事業の総合点数が、○○○点以上であること。
 - (15) ○○工事の監理技術者が○名以上在籍すること。
 - (16) 契約金額が○○万円以上となる場合は、建設業法第26条に規定する専任の技術者を配置できる者であること。

3 入札参加手続き等

- (1) 本件入札においては、開札後に入札参加資格の審査を行うため、技術資料の提出等、当該審査に係る事前の手続きは要しない。
- (2) 技術資料作成要領は、入札参加希望者に無料で次により交付する。
 - ア 交付期間 ○○年 月 日()から○○年 月 日()までの公立大学法人和歌山県立医科大学職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規程(平成18年和医大規程第58号)第3条に規定する週休日、第9条に規定する祝日法による休日及び年末年始の休日(以下「休日」という。)を除く日の午前9時から午後5時まで
 - イ 交付場所 15に掲げる場所で交付する。

(2) 技術資料作成要領は和歌山県立医科大学ホームページ入札情報（以下「大学ホームページ」という。）（<http://www.wakayama-med.ac.jp/nyusatsu/index.html>）に掲載する。

(3) 設計図書等は、入札参加希望者に無料で次により貸与する。

ア 貸与期間 ○○年 月 日（ ）から○○年 月 日（ ）までの休日を除く日の午前9時から午後5時まで

イ 貸与場所 15に掲げる場所で貸与する。

ウ 設計図書等は入札時に返却すること。

(4) 設計図書等に対する質問及び回答

ア 受付期間 ○○年 月 日（ ）午前9時から○○年 月 日（ ）午後5時までの日間

イ 受付方法 公立大学法人和歌山県立医科大学建設工事に係る条件付き一般競争入札（事後審査・持参方式）実施要領（平成21年6月17日制定。以下「実施要領」という。）に定める質問書により直接持参又はファクシミリ若しくは電子メールのいずれかの方法で提出すること。

ウ 受付場所 15に掲げる場所で受け付ける。

エ 回答予定日 ○○年 月 日（ ）

オ 回答の閲覧方法 和歌山県立医科大学ホームページ入札情報（以下「大学ホームページ」という。）（<http://www.wakayama-med.ac.jp/nyusatsu/index.html>）に掲載する。

----- ※3（2）枠内を用いる場合は、この枠内を用いる。 -----

オ 回答の閲覧方法大学ホームページに掲載する。

(5) 現場説明会は、行わない。

4 入札等

(1) 開札予定日時及び場所

ア 開札日時 ○○年 月 日（ ）午後○時から

イ 開札場所 ○○市（町）○○○○

公立大学法人和歌山県立医科大学○階○○室

(2) 入札書等の提出について

ア 入札参加者は、入札書、工事費内訳書及び和歌山県の建設工事入札参加資格を代表権委任者（支店長、営業所長等）として認定されている入札者にあつては、契約に伴う一切の権限を委任されていることを証する委任状（原本又は原本証明をしたもの）（以下これらを「入札書等」という。）を封筒に入れ、封筒の表面に、工事年度・工事番号、工事名、工事場所、入札者の商号又は名称（経常建設工事共同企業体及び特定建設工事共同企業体の場合は、共同企業体名）、建設業許可番号（経常建設工事共

同企業体及び特定建設工事共同企業体の場合は、共同企業体代表幹事の建設業許可番号)、担当者の所属及び氏名並びに担当者連絡先(電話番号及びファクシミリ番号)を記載の上、(1)イに示す場所に持参し提出しなければならない。なお、郵便及び電信による提出は認められないものとする。

イ 入札書は代表者の記名押印したものとし、入札書を投函する者は代表者からの委任を要さない。

ウ 入札書等の提出期限は、(1)アに定めた開札予定時刻とし、開札予定時刻の5分前から開札予定時刻までを入札書等の提出可能期間(以下「提出期間」という。)とする。

エ 入札参加者は、入札書等を提出期間内に提出しなければならない。

オ 提出期間外に提出した入札書等は、理由の如何にかかわらず受理しないものとする。

(3) 入札書等の不受理について

実施要領第12条に掲げる入札書等は、不受理とする。

(4) 入札方法

落札候補者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。以下「入札金額」という。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった入札金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(5) 入札保証金に関する事項

入札保証金の納付義務は免除する。

(6) 契約保証金に関する事項

ア 契約を締結する者は、契約金額の100分の10以上の額の契約保証金を納入しなければならない。

イ 契約保証金の納付の方法、納付の免除等は、契約事務取扱規程第31条から第33条までの規定に定めるところによる。

(7) 入札の不成立について

開札日において、実施要領第13条の各号のいずれにも該当しない入札書を提出した者が2者以上ないときは、この入札を不成立とする。

(8) 失格について

実施要領第14条の各号のいずれかに該当する者は、失格とする。

※再度公告をして行う入札においては、(7)、(8)に代わり、この枠内
を用いる

(7) 失格について

実施要領第14条の各号のいずれかに該当する者は、失格とする。

5 開札等に関する事項

(1) 開札状況の公表予定

公表日 ○○ 年 月 日 ()

(2) 落札予定について

落札予定日 ○○ 年 月 日 ()

(3) 入札結果の公表

落札決定の翌日

(4) 公表方法

開札状況及び入札結果の公表は、大学ホームページに掲載する。

6 審査に関する事項等

(1) 入札参加資格要件の審査は、実施要領第 17 条の規定に基づき、提出された技術資料により行う。

(2) 一度提出された技術資料の書換え、引換え又は撤回は認めないものとする。

7 低入札価格調査に関する事項

開札後、低入札調査基準価格を下回っている者には、公立大学法人和歌山県立医科大学低入札価格調査実施要領（以下「低入札要領」という。）に基づく関係様式の提出を求めるものとする。

8 落札者の決定方法

予定価格（消費税及び地方消費税を除く。）の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした落札候補者（低入札要領に基づく失格判定基準に該当することとなった者又は調査の結果、適合した履行がされないおそれがあると認められた者を除く。）を落札者とする。

9 入札参加資格要件不適合の決定

(1) 落札候補者が当該入札参加資格要件を満たさないことを確認した場合は、当該落札候補者に対して入札参加資格要件不適合通知書により通知をするものとする。

(2) 落札決定までに、落札候補者が入札公告に示すいずれかの入札参加資格要件を満たさなくなったときは、当該落札候補者は入札参加資格要件を満たさないものとみなす。

10 入札参加資格要件を満たさないと認めた者に対する理由の説明

9（1）による通知を受理した者で当該通知に不服があるものは、実施要領第 21 条の規定に基づき、当該要件を満たさないと認めた理由について説明を求めることができる。

11 契約に関する事項

(1) 落札決定後、契約の日までの期間に、落札者が、実施要領第 3 条に定めるいずれかの要件を満たさなくなったときは、契約を締結しない。この場合、法人は落札者に対し、何ら責任を負わないものとする。

(2) 低入札価格調査を受けた者との契約については、次のとおり取り扱うものとする。

ア 契約の保証の額を請負代金額の 10 分の 3 以上とする。

イ 監理技術者の他に同等の要件を満たす専任の技術者の配置を求めることがある。

ウ 土木工事施工管理基準等における品質管理基準に規定された施工に関する試験頻度を 2 倍とする。

12 留意事項

4 (2) アに規定する工事費内訳書の様式については、3 (3) アの間、15 に掲げる場所で交付する。

13 特記事項

開札後に入札参加資格要件の審査における実施要領第 17 条の規定に基づく技術資料の提出指示を受けた入札者は、不当要求行為等の防止に係る誓約書を併せて提出すること。

14 封筒の記載例

工事年度・工事番号	〇〇年度〇〇〇第〇〇〇号
工事名	〇〇〇工事
工事場所	〇〇市(町) 〇〇地内
商号又は名称(経常建設工事共同企業体及び特定建設工事共同企業体の場合は共同企業体名)	
建設業許可番号(経常建設工事共同企業体及び特定建設工事共同企業体の場合は代表幹事の建設業許可番号)	
担当者の所属及び氏名	_____
担当者連絡先(電話番号)	_____
担当者連絡先(ファクシミリ番号)	_____

15 その他

この条件付き一般競争入札及び契約事務の担当する発注課(室)の名称及び所在地

(1) 名称

公立大学法人和歌山県立医科大学〇〇課(室)

(2) 所在地

〇〇市(町) 〇〇〇

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

ファクシミリ番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

e-mail 〇〇@wakayama-med.ac.jp

入 札 書

入札金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

ただし、〇〇 年度 第 号

市・町

地内

（工事名）

工事入札金

上記のとおり別冊図面及び仕様書によって請負をしますから入札します。

〇〇 年 月 日

建設業許可番号 第 号

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

公立大学法人和歌山県立医科大学理事長 様

別記第4号様式（第11条関係）

質 問 書

公立大学法人和歌山県立医科大学
日

提出日：〇〇 年 月

発注課(室)名		公 告 日	〇〇 年 月 日
工 事 年 度 工 事 番 号 工 事 名 工 事 場 所			
質問書提出者	住所又は所在地		
	商号又は名称		
	電 話		
	担当者 所属・氏名		
質 問 内 容			

〇〇 年 月 日

住所又は所在地

商号又は名称

代表者名 様

公立大学法人和歌山県立医科大学理事長 印

入 札 書 等 不 受 理 通 知 書

貴社から提出された下記の工事に係る入札書等について、下記の理由により不受理と決定しましたので、関係書類を添えて送付します。

記

1 工事名等

公 告 日

開 札 日

工事年度

工事番号

工事名

工事場所

2 不受理の理由

公立大学法人和歌山県立医科大学建設工事に係る条件付き一般競争入札（事後審査・持参方式）実施要領第12条〇〇〇による。

（注）〇〇〇には、第1号又は第2号いずれかを記入する。

入札参加資格要件審査結果調書

工事年度 工事番号 工事名 工事場所	
開札日	〇〇 年 月 日
最低価格入札者	

【 共通要件 】

地方自治法施行令第167条の4に該当しないこと	適	否（理由： ）
建設業法第28条に基づく営業停止処分を受けていないこと	適	否（理由： ）
入札参加資格停止措置を受けていないこと	適	否（理由： ）
入札参加資格等の認定を受けていること	適	否（理由： ）

【 個別要件 】

入札に付した工事に対応する入札参加資格	適	否（理由： ）
総合点数に関する要件	適	否（理由： ）
同種工事の実績又は専門性の有無	適	否（理由： ）
配置技術者に関する要件	適	否（理由： ）
特定建設業の許可に関する要件	適	否（理由： ）
営業所の所在地に関する要件	適	否（理由： ）
	適	否（理由： ）
	適	否（理由： ）

【 確認結果等 】

上記のとおり最低価格入札者が 適格 ・ 不適格 であることを確認しました。

〇〇 年 月 日

確認者 所属 職・氏名

印

- 注1 審査項目は、適格・不適格のいずれかに○印を付し、不適格の場合はその理由を記載すること。
 2 該当しない審査項目欄は、斜線により抹消すること。
 3 確認結果等は、不要なものを抹消すること。

入札参加資格要件不適合通知書

住所又は所在地
商号又は名称（共同企業体名）
代 表 者 名 様

公立大学法人和歌山県立医科大学理事長 印

貴社（共同企業体）が先に入札した下記工事の入札参加資格要件を審査した結果、下記の理由により入札参加資格要件を満たさないと認め、無効としたので通知します。

記

公 告 日	○○ 年 月 日
開 札 日	○○ 年 月 日
工 事 年 度 工 事 番 号 工 事 名 工 事 場 所	
入札参加資格要件を 満たさないと認めた 理 由	

《 苦情申立てについて 》

入札参加資格要件を満たさないと認めた理由に不服がある場合は、当該理由について説明を
求めることができますので、本通知の日の翌日から起算して10日（和歌山県の休日を定める条
例（平成元年条例第39号）第1条に規定する県の休日を含まない。）以内に苦情申立書を
発注担当課（室）に提出してください。

別記第9号様式（第21条関係）

苦 情 申 立 書

〇〇 年 月 日

公立大学法人和歌山県立医科大学理事長 様

苦情申立者

住所又は所在地

（郵便番号

電話番号

）

商号又は名称

代 表 者 名

印

1 苦情申立ての対象となる工事名等

工事年度

工事番号

工 事 名

工事場所

2 不服のある事項

3 2の主張の根拠となる事項